

# 令和6年度 位相入門I 小テスト No.1

\_\_\_\_\_ 課程 \_\_\_\_\_ 年生 学籍番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

1  $A, B, C$  を空でない集合とする. 集合の等号の定義に従って

$$A \cap (B \cup C) = (A \cap B) \cup (A \cap C)$$

を証明せよ. 同値変形による証明はここでは不可とする.

2  $A_\alpha, B$  を空でない集合とする. ただし,  $\alpha \in I$  で  $I$  は添え字集合とする. このとき

$$B \cup \left( \bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha \right) \supset \bigcap_{\alpha \in I} (B \cup A_\alpha)$$

を集合の包含関係の定義に従って証明せよ.

- 3  $X, A_\alpha \subset X$  を空でない集合とする。ただし,  $\alpha \in I$  で  $I$  は添え字集合とする。このとき

$$\bigcup_{\alpha \in I} A_\alpha^c \subset \left( \bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha \right)^c$$

を集合の包含関係の定義に従って証明せよ。ただし,  $A^c$  とは  $A$  の補集合で,  $A^c := X \setminus A$  で定義されるものとする。

- 4  $X, Y$  を空でない集合とし,  $f : X \rightarrow Y$  とする。また,  $A_\alpha \subset X$  を空でない集合とする。ただし,  $\alpha \in I$  で  $I$  は添え字集合とする。このとき

$$f \left( \bigcap_{\alpha \in I} A_\alpha \right) \subset \bigcap_{\alpha \in I} f(A_\alpha)$$

を集合の包含関係に従って証明せよ。

# 令和6年度 位相入門I 小テスト No.2

\_\_\_\_\_ 課程 \_\_\_\_\_ 年生 学籍番号 \_\_\_\_\_ 名前 \_\_\_\_\_

5  $E \subset \mathbb{R}$ ,  $n \in \mathbb{N}$ ,  $a_n, a \in \mathbb{R}$  とする. 次の命題の否定を論理記号で書け.

(1)  $\exists K \in \mathbb{R}$  s.t.  $\forall x \in E, x \leq K$ .

(2)  $\forall \varepsilon > 0, \exists N_\varepsilon \in \mathbb{N}$  s.t.  $\forall n \geq N_\varepsilon, |a_n - a| < \varepsilon$ .

6  $\{a_n\}, \{b_n\}$  を数列とし  $a_n \rightarrow \alpha, b_n \rightarrow \beta$  を仮定する. このとき, 次を  $\varepsilon$ - $N$  論法で証明せよ.

$$a_n - b_n \rightarrow \alpha - \beta \quad (n \rightarrow +\infty)$$

7 一般項が次のように与えられた数列  $\{a_n\}$  の  $0$  への収束を  $\varepsilon$ - $N$  論法で証明せよ.

(1)  $a_n := \frac{1}{n^2}$

(2)  $a_n := \frac{1}{\sqrt{n}} \sin \frac{n\pi}{2}$

8  $x, y \in \mathbb{R}$  に対して

$$d(x, y) := |x - y|$$

と定義する.  $d$  は  $\mathbb{R}$  の距離であることを示せ.

9  $x, y \in \mathbb{R}^2$  に対して  $x = (x_1, x_2)$ ,  $y = (y_1, y_2)$  とおき,

$$d(x, y) := \max\{|x_1 - y_1|, |x_2 - y_2|\}$$

と定義する (チェビシェフ距離,  $L^\infty$  距離).

(1)  $a = (4, 0)$ ,  $b = (4, 3)$ ,  $c = (2, 2)$  のとき  $d(a, b)$ ,  $d(b, c)$ ,  $d(a, c)$  をそれぞれ求めよ.

(2)  $(\mathbb{R}^2, d)$  は距離空間であることを示せ.